



モモ生産量 全国2位

盆地の暑さで甘く育つ

福島県は果物がたくさん取れる県です。有名なものがモモです。2023年に県内で取れたモモの量は約2万8500トンで、全国2位でした。

県内でモモが作られているのは、福島市や伊達市などの県北地方が多いです。周りを山に囲まれた盆地という地形で、夏は暑くて日差しが強く、甘いモモが育ちます。

7月から9月上旬ごろにかけて、いろいろな品種のモモが取れます。県内で一番多く作られているモモの品種は、実が大きくて硬めの「あかつき」です。

ナン、リンゴ、アドゥ、カキなどの果物も作られています。みんなはこの果物が好きですか？

【メモ】県内では7月初めごろからモモが取れます。品種ごとに取れる時期が違います。「はつひめ」から始まり「冬あかり」「あかつき」「まじか」「川中島白桃」「ゆびぞら」の順に収穫されます。

▲ 7月17日 福島民友新聞掲

きじをよんでおもったこと、みんなとはなしてかんじたことをかこう。(120字くらい)
